

平成26年度 第1回鎌ヶ谷市文化財審議会会議録

開催日時 平成26年5月30日（金）午前10時30分～

開催場所 本庁舎5階 503会議室

出席者 (1)委員：下津谷委員長、新山副委員長、佐藤委員、石神委員

(2)事務局：川西教育長、山口生涯学習部長、犬塚文化・スポーツ課長、
三石課長補佐（事）文化係長、後野主査、松丸主事

欠席者 小川委員

傍聴者 なし

1 開 会

2 議 題

会議録署名人の選出について

会議録署名人を新山副委員長に指名（名簿順）

【報告事項】

(1) 平成25年度文化財保護主要事業について
事務局より資料に沿って報告（質疑無し）

(2) 平成26年度文化財保護主要事業について
事務局より資料に沿って報告
<質疑等>

委員長：⑥史跡整備市町村協議会関係の全史協の大会の出張旅費はどうなっているのか。

後野：平成26年度の予算に計上している。

委員長：飛行機は使用できるのか。

後野：使用は可能である。

(3) 国史跡下総小金中野牧跡周知普及事業について
事務局より資料に沿って報告（質疑無し）

(4) 国史跡下総小金中野牧跡整備実施計画策定事業について
事務局より資料に沿って報告（質疑無し）

(5) その他

事務局より資料に沿って報告（質疑無し）

追加資料（ササクサ）について新山副委員長より説明

<質疑等>

委員長：資料に示されている植物は、日照条件などの環境によって変わるのか。江戸時代の野馬土手には、木は生えていないので木陰ではないと思うが。

副委員長：環境によって変化する。

【協議事項】

(1) 今後の文化財指定について

事務局より資料に沿って説明

<協議等>

委員長：今後5年間の文化財指定について、どのように考えるか。

石神委員：これまでの文化財指定を検討する時に、市民からの要望はあるのか。

課長：具体的な要望はない。実施計画を策定する際には、パブリックコメントにかけるため、全体に対してではあるが、ご意見を伺っている。いままでに、指定文化財数についてのご意見はない。

石神委員：新宿区の文化財調査委員をやっているが、区民から意見があったものについて、協議して認定している。行政からの働きかけも大切だが、地域に根ざした市民からの意見もあるとよい。また、新しい文化財として、近現代の文化財については、極めて難しい。戦争関連のことをどのように残していくのか、検討が必要である。

委員長：文化財の指定には、緊急性についても検討する必要があるだろう。

委員長：今後5年間で、指定数を増やしていくこととしてよろしいか。

委員全員：異議なし

佐藤委員：地区ごとの文化財一覧を見ると、板碑の所在する地区ごとに指定があるが、中沢の万福寺の板碑は未指定である。今後検討していったらどうか。

委員長：検討材料としていく。

3 閉会

【会議終了】

以上会議の経過を記載し、相違ないことを証する。

平成 26年 6月 4日

署名人 新山 恒雄
